

和歌山市内における新型コロナウイルス感染症の状況

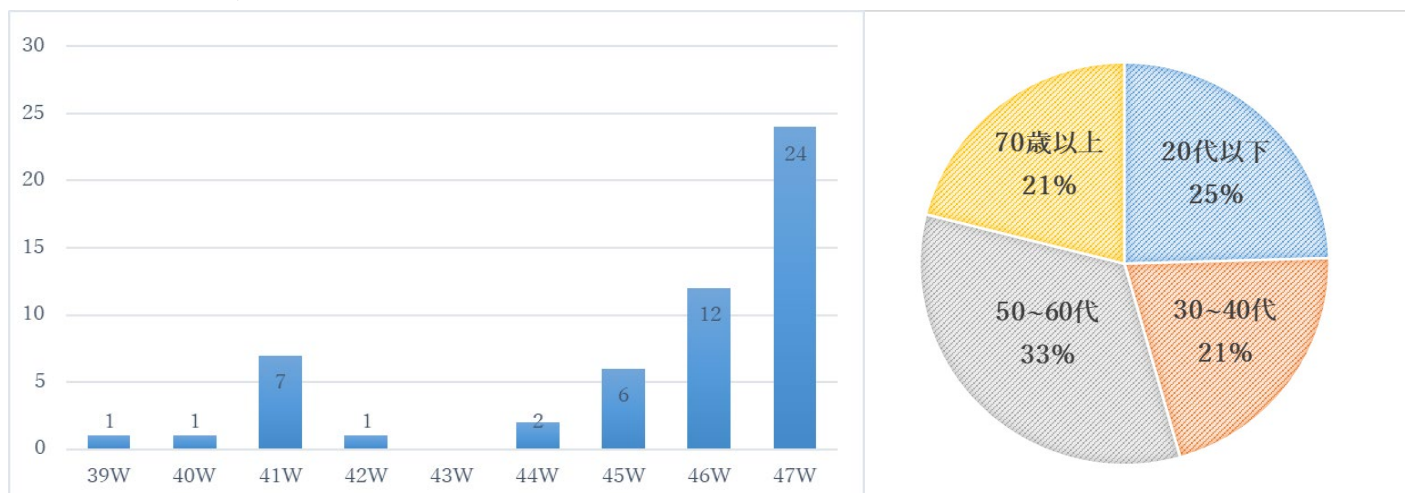
全国的に、新型コロナウイルス感染症患者の増加が顕著になってきています。

和歌山市においても、11月に入り44名の届出があり、そのうち、第46週12名、47週24名と2倍の増加がみられます。また、医療施設や高齢者施設等での発生も報告され、届出患者の年齢構成についても、50歳以上の患者が6割近くを占め、重症化が危惧されるところです。一方で、季節性インフルエンザについては、直近46週で、全国で23件、和歌山市においては報告がない状況が続いています。

このような状況を踏まえ、各医療機関におかれましては、他疾患の疑いが強い場合を除き、積極的にCOVID-19の検査を実施いただきますようお願いいたします。特に、高齢者施設等の入所者や職員、また医療従事者で発熱等の症状を呈する方については、より積極的な対応をお願いいたします。

■患者の推移（39W～47W）

■患者年代別



■1週間当たりの検査状況（直近4週）

	総検査数	内 PCR	内 抗原定性	内 抗原定量	PCRにおける 唾液の割合
44W	225	149	67	9	34%
45W	295	208	78	9	40%
46W	274	186	87	1	28%
47W	211	187	24	0	37%

※患者の状況及び検査の状況は和歌山市感染症情報センターHPに随時掲載しています。